

実技試験に当たっての注意事項(HI)

公益社団法人日本鉄筋継手協会
鉄筋継手部検査技術検定委員会
2022年3月18日改正

- (1) 検定委員の指示に従って受験すること。
- (2) 受験票、筆記用具、目視検査ミラー以外は全て机の下に置くこと。
- (3) 試験開始後、試験会場の外に出た場合は、再び会場に戻ることはできない。
- (4) 解答用紙に受験日・受験地・受験番号、氏名、試験体組名を記入すること。
- (5) 実技試験解答用紙の※印欄には記入しない。なお、解答用紙の余白や裏面はメモに使用してもよい。
- (6) 机の試験体組名の札のある側で受験すること。
- (7) 外観検査試験体本数は10本、実技試験時間は10分とする。試験時間内に解答を完了し、所定の場所にて解答用紙を提出すること。
- (8) 解答用紙の表面外観欄の合格・不合格のいずれか該当する項目に○印を一つ記入すること。
- (9) 試験体は動かさないこと。
- (10) 目視検査ミラーを使用してもよい。
- (11) 質問がある場合は挙手により合図すること。ただし、試験内容に関する質問はできない。
- (12) 実技試験終了後、受付に移動し、実技試験解答用紙に終了時刻の記入を受け提出した後、指示に従って退出すること。なお、受験証明は持ち帰ること。

以上